# 別表-Ⅲ-1 検査頻度 (1-32-78) **恩納村字真栄田3376-3 宇加地近隣公園**

番号	定期検査項目	省略 可否	基本検査頻度	省略可能頻度	実施検査頻度	設定理由				
基1	一般細菌	×	1回/日	少败不可	1回/月 省略不可項目					
基2	大腸菌	×	1回/月	省略不可	1四/月	1日昭小 川坝日				
基3	カドミウム及びその化合物	0								
基4	水銀及びその化合物	0								
基5	セレン及びその化合物	0			48.45	源土の検索針用が甘油はの 1/40 以下でも 7-10 中人が記憶の 1 は				
基6	鉛及びその化合物	0		1回/3年	1回/年	過去の検査結果が基準値の 1/10 以下であるが、安全確認等のため				
基7	ヒ素及びその化合物	0								
基8	六価クロム化合物	0								
基9	亜硝酸態窒素	0				過去の検査結果が基準値の 1/10 以下であるが、性状確認等のため				
基10	シアン化物イオン及び塩化シアン	×		省略不可	1回/3月	省略不可項目				
基11	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	0								
基12	フッ素及びその化合物	0								
基13	ホウ素及びその化合物	0								
基14	四塩化炭素	0			1回/年	過去の検査結果が基準値の 1/10 以下であるが、安全確認等のため				
基15	1,4-ジオキサン	0								
基16	シス-1,2-ジクロロエチレン 及びトランス-1,2-ジクロロエチレン	0		1回/3年						
	ジクロロメタン	0			1回/3月	基準値の 2分の1以上のため基本検査頻度する				
基18	テトラクロロエチレン	0								
基19	トリクロロエチレン	0			1回/年	過去の検査結果が基準値の 1/10 以下であるが、安全確認等のため				
基20	ベンゼン	0	1回/3月							
基21	塩素酸	×								
基22	クロロ酢酸	×		省略不可	1回/3月					
基23	クロロホルム	×								
	ジクロロ酢酸	×								
基25	ジブロモクロロメタン	×								
	臭素酸	×				省略不可項目				
基27	総トリハロメタン	×								
	トリクロロ酢酸	×								
	ブロモジクロロメタン	×								
	ブロモホルム	×								
	ホルムアルデヒド	×								
	亜鉛及びその化合物	0			1回/年	過去の検査結果が基準値の 1/10 以下であるが、性状確認等のため				
	アルミニウム及びその化合物	0				過去の検査結果が基準値の 1/5 以下であるが、性状確認等のため				
	鉄及びその化合物	0			1回/3月	超五の快直和木が至十個の 1/3 以下であるが、江水服師寺のため				
	銅及びその化合物	0		1回/3年		過去の検査結果が基準値の 1/10 以下であるが、性状確認等のため 過去の検査結果が基準値の 1/5 以下であるが、性状確認等のため				
	ナトリウム及びその化合物	0			1回/年					
	マンガン及びその化合物	0				過去の検査結果が基準値の 1/10 以下であるが、性状確認等のため				
	塩化物イオン	×	1回/月	省略不可	1回/月	省略不可項目				
	カルシウム、マグネシウム等(硬度)	0			1回/年	過去の検査結果が基準値の 1/5 以下であるが、性状確認等のため				
<u> </u>	蒸発残留物	0	1回/3月	1回/3年	1回/3月	過去の検査結果が基準値の 1/2 以下であるが、性状確認等のため				
	陰イオン界面活性剤	0			1回/年	検出されるため				
	ジェオスミン	0	<b>万田蒸耘&amp;井吐₩!</b> -	水源において産出する						
	2-メチルイソボルネオール	0	原因藻類発生時期に 月に1回以上	藻類の発生がないと明 らかな期間は省略可能	原因藻類発生時期に 月に1回以上	原因藻類の発生の恐れがあるため、年4回実施(6月~9月実施)				
	非イオン界面活性剤	0			1回/3月	過去の検査結果が基準値の 1/2 以下であるが、性状確認等のため				
	フェノール類	0	1回/3月	1回/3年	1回/年	過去の検査結果が基準値の 1/10 以下であるが、性状確認等のため				
	有機物(全有機炭素(TOC)の量)	×			12/4	SHOW IN THE WAY SHOW IN THE SHOP TO SHOW IN THE SHOW IN TH				
	pH値	×								
基48		×								
基49		×	1回/月	省略不可	1回/月	省略不可項目				
基50		×								
	<b>一</b>	×								
-	色									
		×	1回/日	<b>劣較</b> 表記	1回/日	省略不可項目				
毎2			1四/日	省略不可	1四/日	BRT 학생대				
母さ	消毒の残留塩素	×								

## 別表-Ⅲ-2 検査頻度 (1-32-61) **恩納村字真栄田 213 山田地区処理場**

	別表-ш-2 模압頻度	Ⅲ-2 (1-32-61) 总制件子具宋田 213   山田地区处理场								
番号	定期検査項目	省略 可否	基本検査頻度	省略可能頻度	実施検査頻度	設定理由				
基1	一般細菌	×	1回/月	省略不可	1回/月	省略不可項目				
基2	大腸菌	×	1 <u>0</u> /7		1四/万	BROT 가겠다				
基3	カドミウム及びその化合物	0								
基4	水銀及びその化合物	0								
基5	セレン及びその化合物	0			1E /Æ	過去の検査結果が基準値の 1/10 以下であるが、安全確認等のため				
基6	鉛及びその化合物	0		1回/3年	1回/年	週去の便宜和未が基件値の 1/10 以下であるが、女主権総等のだめ				
基7	ヒ素及びその化合物	0								
基8	六価クロム化合物	0								
基9	亜硝酸態窒素	0			48.08	過去の検査結果が基準値の 1/10 以下であるが、性状確認等のため				
基10	シアン化物イオン及び塩化シアン	×		省略不可	1回/3月	省略不可項目				
基11	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	0								
基12	フッ素及びその化合物	0								
基13	ホウ素及びその化合物	0				源土 A A 本 任用 以甘油 体 A 4 4 5 以 下 c + 7 12 内 A 体现的 A 4 4				
基14	四塩化炭素	0			1回/年	過去の検査結果が基準値の 1/10 以下であるが、安全確認等のため				
基15	1,4-ジオキサン	0								
基16	シス-1,2-ジクロロエチレン 及びトランス-1,2-ジクロロエチレン	0		1回/3年						
基17	ジクロロメタン	0			1回/3月	基準値の 2分の1以上のため基本検査頻度する				
	テトラクロロエチレン	0			-					
基19	トリクロロエチレン	0			1回/年	過去の検査結果が基準値の 1/10 以下であるが、安全確認等のため				
	ベンゼン	0	1回/3月							
	塩素酸	×								
	クロロ酢酸	×								
基23	クロロホルム	×								
	ジクロロ酢酸	×								
	ジブロモクロロメタン	×								
	臭素酸	×		省略不可	1回/3月	省略不可項目				
	総トリハロメタン	×								
	トリクロロ酢酸	×								
	ブロモジクロロメタン	×								
	ブロモホルム	×								
	ホルムアルデヒド	×								
	亜鉛及びその化合物	0			1回/年	過去の検査結果が基準値の 1/10 以下であるが、性状確認等のため				
	アルミニウム及びその化合物	0			10/4	過去の検査結果が基準値の 1/5 以下であるが、性状確認等のため				
		0			1回/3月	<u> </u>				
	鉄及びその化合物	-		1回/3年		過去の検査結果が基準値の 1/10 以下であるが、性状確認等のため				
	銅及びその化合物 ナトリウム及びその化合物	0			1回/年	「東土の検索公用が甘油はの + / F 以下でも 7 よ。 純 此でも羽笠の 4 は				
		0			10/4	過去の検査結果が基準値の 1/5 以下であるが、性状確認等のため				
	マンガン及びその化合物		167/8	ルトウェ	157/8	過去の検査結果が基準値の 1/10 以下であるが、性状確認等のため				
	塩化物イオン	×	1回/月	省略不可	1回/月	省略不可項目				
	カルシウム、マグネシウム等(硬度)	0	10 /2 8	1回/2年	1回/年	過去の検査結果が基準値の 1/5 以下であるが、性状確認等のため				
	蒸発残留物	0	1回/3月	1回/3年	1回/3月	過去の検査結果が基準値の 1/2 以下であるが、性状確認等のため				
	陰イオン界面活性剤	0		*海においてずいよう	1回/年	検出されるため				
	ジェオスミン	0	原因藻類発生時期に 月に1回以上	水源において産出する 藻類の発生がないと明	原因藻類発生時期に 月に1回以上	原因藻類の発生の恐れがあるため、年4回実施(6月~9月実施)				
	2-メチルイソボルネオール	0	/11~1四次上	らかな期間は省略可能						
基44	非イオン界面活性剤	0	1回/3月	1回/3年	1回/3月	過去の検査結果が基準値の 1/2 以下であるが、性状確認等のため				
	フェノール類	0			1回/年	過去の検査結果が基準値の 1/10 以下であるが、性状確認等のため				
	有機物(全有機炭素(TOC)の量)	×								
基47	pH値	×								
基48	味	×	1回/月	省略不可	1回/月	省略不可項目				
基49	臭気	×		January 1 3						
基50	色度	×								
基51	濁度	×								
毎1	色	×								
毎2	濁り	×	1回/日	省略不可	1回/日	省略不可項目				
毎3	消毒の残留塩素	×								

## 別表-Ⅲ-3 検査頻度 (1-32-81) **恩納村字冨着 879 冨着公民館**

番号	定期検査項目	省略 可否	基本検査頻度	省略可能頻度	実施検査頻度	設定理由
基1	一般細菌	×	1回/月	省略不可	1回/月	省略不可項目
基2	大腸菌	×	1四/月	自晒作的	四/月	目配介♥目 株日
基3	カドミウム及びその化合物	0				
基4	水銀及びその化合物	0				
基5	セレン及びその化合物	0			1回/年	過去の検査結果が基準値の 1/10 以下であるが、安全確認等のため
基6	鉛及びその化合物	0		1回/3年	1四/平	型立の校直相未が全中間の 1/10 以下であるが、女工服師寺のため
基7	ヒ素及びその化合物	0				
基8	六価クロム化合物	0				
基9	亜硝酸態窒素	0			1回/3月	過去の検査結果が基準値の 1/10 以下であるが、性状確認等のため
基10	シアン化物イオン及び塩化シアン	×		省略不可	1四/3万	省略不可項目
基11	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	0				
基12	フッ素及びその化合物	0				
基13	ホウ素及びその化合物	0			1回/年	過去の検査結果が基準値の 1/10 以下であるが、安全確認等のため
基14	四塩化炭素	0			12/ 4	是五年民主相外,在中国中,1000年(大工市区(1000年)
基15	1,4-ジオキサン	0		1回/3年		
基16	シス-1,2-ジクロロエチレン 及びトランス-1,2-ジクロロエチレン	0				
	ジクロロメタン	0			1回/3月	基準値の 2分の1以上のため基本検査頻度する
基18	テトラクロロエチレン	0				
基19	トリクロロエチレン	0			1回/年	過去の検査結果が基準値の 1/10 以下であるが、安全確認等のため
基20	ベンゼン	0	1回/3月			
基21	塩素酸	×				
基22	クロロ酢酸	×				
基23	クロロホルム	×				
基24	ジクロロ酢酸	×				
基25	ジブロモクロロメタン	×				
基26	臭素酸	×		省略不可	1回/3月	省略不可項目
基27	総トリハロメタン	×				
基28	トリクロロ酢酸	×				
基29	ブロモジクロロメタン	×				
基30	ブロモホルム	×				
基31	ホルムアルデヒド	×				
基32	亜鉛及びその化合物	0			1回/年	過去の検査結果が基準値の 1/10 以下であるが、性状確認等のため
基33	アルミニウム及びその化合物	0			1回/3月	過去の検査結果が基準値の 1/5 以下であるが、性状確認等のため
基34	鉄及びその化合物	0		1回/3年	1四/3万	-過去の検査結果が基準値の 1/10 以下であるが、性状確認等のため
基35	銅及びその化合物	0		1四/3年		世五の快直相木が全十個の1/10 数1 でののが、は水曜晩寺のため
基36	ナトリウム及びその化合物	0			1回/年	過去の検査結果が基準値の 1/5 以下であるが、性状確認等のため
基37	マンガン及びその化合物	0				過去の検査結果が基準値の 1/10 以下であるが、性状確認等のため
基38	塩化物イオン	×	1回/月	省略不可	1回/月	省略不可項目
基39	カルシウム、マグネシウム等(硬度)	0			1回/年	過去の検査結果が基準値の 1/5 以下であるが、性状確認等のため
基40	蒸発残留物	0	1回/3月	1回/3年	1回/3月	過去の検査結果が基準値の 1/2 以下であるが、性状確認等のため
基41	陰イオン界面活性剤	0			1回/年	検出されるため
基42	ジェオスミン	0	原因藻類発生時期に	水源において産出する 藻類の発生がないと明	原因藻類発生時期に	原因藻類の発生の恐れがあるため、年4回実施(6月~9月実施)
基43	2-メチルイソボルネオール	0	月に1回以上	深類の発生がないと明 らかな期間は省略可能	月に1回以上	
基44	非イオン界面活性剤	0	18.05	15.05	1回/3月	過去の検査結果が基準値の 1/2 以下であるが、性状確認等のため
基45	フェノール類	0	1回/3月	1回/3年	1回/年	過去の検査結果が基準値の 1/10 以下であるが、性状確認等のため
基46	有機物(全有機炭素(TOC)の量)	×				
基47	pH値	×				
基48	味	×	18:5	do mits ———	48.5	小郎工工在口
基49	臭気	×	1回/月	省略不可	1回/月	省略不可項目
基50	色度	×				
	濁度	×				
毎1	色	×				
毎2	濁り	×	1回/日	省略不可	1回/日	省略不可項目
毎3	消毒の残留塩素	×				
				l .	l .	

## 別表-Ⅲ-4 検査頻度 (1-32-1) **恩納村字安富祖857番地 くがちゃ橋**

番号	定期検査項目	省略 可否	基本検査頻度	省略可能頻度	実施検査頻度	設定理由			
基1	一般細菌	×	10/8	少略を示	18/8	少败不可语日			
基2	大腸菌	×	1回/月	省略不可	1回/月	省略不可項目			
基3	カドミウム及びその化合物	0							
基4	水銀及びその化合物	0							
基5	セレン及びその化合物	0							
基6	鉛及びその化合物	0		1回/3年	1回/年	過去の検査結果が基準値の 1/10 以下であるが、安全確認等のため			
基7	ヒ素及びその化合物	0							
基8	六価クロム化合物	0							
基9	亜硝酸態窒素	0				過去の検査結果が基準値の 1/10 以下であるが、性状確認等のため			
基10	シアン化物イオン及び塩化シアン	×		省略不可	1回/3月	省略不可項目			
基11	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	0							
	フッ素及びその化合物	0							
	ホウ素及びその化合物	0							
	四塩化炭素	0			1回/年	過去の検査結果が基準値の 1/10 以下であるが、安全確認等のため			
	1,4-ジオキサン	0							
	\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \	0		1回/3年					
	ンス-1,2-ンクロロエチレン 及びトランス-1,2-ジクロロエチレン ジクロロメタン	0			1回/3月	基準値の 2分の1以上のため基本検査頻度する			
	テトラクロロエチレン	0			1227 071	- 一世の コカサ ハルエンルの 一十八五次次 )			
	トリクロロエチレン	0			1回/年	過去の検査結果が基準値の 1/10 以下であるが、安全確認等のため			
	ベンゼン	0	1回/3月		127 7	でランドでははない。 本土にか 1/10 かし (ののが、女工作的社の)(の)			
	塩素酸	×	16/07						
	クロロ酢酸	×							
	クロロホルム	×							
	ジクロロ酢酸	×							
	ジブロモクロロメタン	×		do mb ====		425			
	臭素酸	×		省略不可	1回/3月	省略不可項目			
	総トリハロメタン	×							
	トリクロロ酢酸	×							
	ブロモジクロロメタン	×							
基30	ブロモホルム	×							
基31	ホルムアルデヒド	×							
基32	亜鉛及びその化合物	0			1回/年	過去の検査結果が基準値の 1/10 以下であるが、性状確認等のため			
基33	アルミニウム及びその化合物	0			1回/3月	過去の検査結果が基準値の 1/5 以下であるが、性状確認等のため			
基34	鉄及びその化合物	0		1回/3年					
基35	銅及びその化合物	0				過去の検査結果が基準値の 1/10 以下であるが、性状確認等のため			
基36	ナトリウム及びその化合物	0			1回/年				
基37	マンガン及びその化合物	0				過去の検査結果が基準値の 1/10 以下であるが、性状確認等のため			
基38	塩化物イオン	×	1回/月	省略不可	1回/月	省略不可項目			
基39	カルシウム、マグネシウム等(硬度)	0			1回/年	過去の検査結果が基準値の 1/5 以下であるが、性状確認等のため			
基40	蒸発残留物	0	1回/3月	1回/3年	1回/3月	過去の検査結果が基準値の 1/2 以下であるが、性状確認等のため			
基41	陰イオン界面活性剤	0			1回/年	検出されるため			
基42	ジェオスミン	0	原因藻類発生時期に	水源において産出する薬類の発生がないと明	原因藻類発生時期に	原因藻類の発生の恐れがあるため、年4回実施(6月~9月実施)			
基43	2-メチルイソボルネオール	0	月に1回以上	深類の発生がないと明 らかな期間は省略可能	月に1回以上				
基44	非イオン界面活性剤	0	18.05	15.05	1回/3月	過去の検査結果が基準値の 1/2 以下であるが、性状確認等のため			
基45	フェノール類	0	1回/3月	1回/3年	1回/年	過去の検査結果が基準値の 1/10 以下であるが、性状確認等のため			
	有機物(全有機炭素(TOC)の量)	×							
	pH値	×							
基48		×							
基49		×	1回/月	省略不可	1回/月	省略不可項目			
基50		×							
	濁度	×							
	色	×							
毎2		×	1回/日	省略不可	1回/日	省略不可項目			
		×	· E/ H	H=0.12	12/1	men 1 - 2-24 M			
##J	消毒の残留塩素	_ ×							

## 別表-Ⅲ-5 検査頻度 (1-32-83) 恩納村字安富祖 1670-2 熱田ポンプ場

番号	定期検査項目	省略 可否	基本検査頻度	省略可能頻度	実施検査頻度	設定理由			
基1	一般細菌	×	167/8	ルトマコ	4878	少敗ナゴでロ			
基2	大腸菌	×	1回/月	省略不可	1回/月	省略不可項目			
基3	カドミウム及びその化合物	0							
基4	水銀及びその化合物	0							
基5	セレン及びその化合物	0							
基6	鉛及びその化合物	0		1回/3年	1回/年	過去の検査結果が基準値の 1/10 以下であるが、安全確認等のため			
基7	ヒ素及びその化合物	0							
基8	六価クロム化合物	0							
基9	<b>正硝酸態窒素</b>	0				過去の検査結果が基準値の 1/10 以下であるが、性状確認等のため			
基10	シアン化物イオン及び塩化シアン	×		省略不可	1回/3月	省略不可項目			
基11	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	0		自昭かり					
基12	フッ素及びその化合物	0							
基13	ホウ素及びその化合物	0							
基14	四塩化炭素	0			1回/年	過去の検査結果が基準値の 1/10 以下であるが、安全確認等のため			
基15	1,4-ジオキサン	0							
	シス-1,2-ジクロロエチレン 及びトランス-1,2-ジクロロエチレン	0		1回/3年					
基17	ジクロロメタン	0			1回/3月	基準値の 2分の1以上のため基本検査頻度する			
	テトラクロロエチレン	0							
	トリクロロエチレン	0			1回/年	過去の検査結果が基準値の 1/10 以下であるが、安全確認等のため			
基20	ベンゼン	0	1回/3月						
基21	塩素酸	×							
基22	クロロ酢酸	×							
基23	クロロホルム	×							
	ジクロロ酢酸	×							
基25	ジブロモクロロメタン	×		省略不可	1回/3月				
	臭素酸	×				省略不可項目			
	総トリハロメタン	×							
	トリクロロ酢酸	×							
基29	ブロモジクロロメタン	×							
基30	ブロモホルム	×							
基31	ホルムアルデヒド	×							
基32	亜鉛及びその化合物	0			1回/年	過去の検査結果が基準値の 1/10 以下であるが、性状確認等のため			
基33	アルミニウム及びその化合物	0				過去の検査結果が基準値の 1/2 以下であるが、性状確認等のため			
基34	鉄及びその化合物	0			1回/3月				
基35	銅及びその化合物	0		1回/3年		- 過去の検査結果が基準値の 1/10 以下であるが、性状確認等のため			
	ナトリウム及びその化合物	0			1回/年	過去の検査結果が基準値の 1/5 以下であるが、性状確認等のため			
基37	マンガン及びその化合物	0				過去の検査結果が基準値の 1/10 以下であるが、性状確認等のため			
	塩化物イオン	×	1回/月	省略不可	1回/月	省略不可項目			
	カルシウム、マグネシウム等(硬度)	0			1回/年	過去の検査結果が基準値の 1/5 以下であるが、性状確認等のため			
基40	蒸発残留物	0	1回/3月	1回/3年	1回/3月	過去の検査結果が基準値の 1/2 以下であるが、性状確認等のため			
	陰イオン界面活性剤	0			1回/年	検出されるため			
	ジェオスミン	0	原因藻類発生時期に	水源において産出する	原因藻類発生時期に				
	2-メチルイソボルネオール	0	月に1回以上	藻類の発生がないと明 らかな期間は省略可能	月に1回以上	原因藻類の発生の恐れがあるため、年4回実施(6月~9月実施)			
F.	非イオン界面活性剤	0			1回/3月	過去の検査結果が基準値の 1/2 以下であるが、性状確認等のため			
	フェノール類	0	1回/3月	1回/3年	1回/年	過去の検査結果が基準値の 1/10 以下であるが、性状確認等のため			
	有機物(全有機炭素(TOC)の量)	×				200 200 200 200 200 200 200 200 200 200			
_	pH値	×							
基48		×							
基49		×	1回/月	省略不可	1回/月	省略不可項目			
基50		×							
基51		×							
毎1	色	×							
毎2	<u> </u>	×	1回/日	省略不可	1回/日	省略不可項目			
毎3	消毒の残留塩素	×		2017					
முப	/17年4778日/亜ボ	_ ^							

## 別表-Ⅲ-6 検査頻度 (1-32-79) 恩納村字喜瀬武原 655 喜瀬武原地区農業集落排水施設

番号	定期検査項目	省略 可否	基本検査頻度	省略可能頻度	実施検査頻度	設定理由			
基1	一般細菌	×	1回/日	少败不可	10/8	少败不可值日			
基2	大腸菌	×	1回/月	省略不可	1回/月	省略不可項目			
基3	カドミウム及びその化合物	0							
基4	水銀及びその化合物	0							
基5	セレン及びその化合物	0			1回/年	過去の検査結果が基準値の 1/10 以下であるが、安全確認等のため			
基6	鉛及びその化合物	0		1回/3年	10/4	型立の校直相未が全中間の 1/10 以下であるが、女工服師寺のため			
基7	ヒ素及びその化合物	0							
基8	六価クロム化合物	0							
基9	亜硝酸態窒素	0			1回/3月	過去の検査結果が基準値の 1/10 以下であるが、性状確認等のため			
基10	シアン化物イオン及び塩化シアン	×		省略不可		省略不可項目			
基11	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	0							
基12	フッ素及びその化合物	0							
基13	ホウ素及びその化合物	0			1回/年	過去の検査結果が基準値の 1/10 以下であるが、安全確認等のため			
基14	四塩化炭素	0							
基15	1,4-ジオキサン	0		1回/3年					
基16	シス-1,2-ジクロロエチレン 及びトランス-1,2-ジクロロエチレン	0							
-	ジクロロメタン	0			1回/3月	基準値の 2分の1以上のため基本検査頻度する			
	テトラクロロエチレン	0							
F-	トリクロロエチレン	0			1回/年	過去の検査結果が基準値の 1/10 以下であるが、安全確認等のため			
	ベンゼン	0	1回/3月						
-	塩素酸	×							
-	クロロ酢酸	×							
	クロロホルム	×							
-	ジクロロ酢酸	×							
-	ジブロモクロロメタン	×							
-	臭素酸	×		省略不可	1回/3月	省略不可項目			
-	総トリハロメタン	×							
	トリクロロ酢酸	×							
-	ブロモジクロロメタン	×							
-	ブロモホルム	×							
H	ホルムアルデヒド	×							
-	亜鉛及びその化合物	0			1回/年	過去の検査結果が基準値の 1/10 以下であるが、性状確認等のため			
H	アルミニウム及びその化合物	0			1回/3月	過去の検査結果が基準値の 1/2 以下であるが、性状確認等のため			
-	鉄及びその化合物	0		1回/3年		-過去の検査結果が基準値の 1/10 以下であるが、性状確認等のため			
	銅及びその化合物	0			15/5	頃上の検索外用が甘油はの 4 にいてでも 7 12 M 3 15で250年 2 1 1			
-	ナトリウム及びその化合物	0			1回/年	過去の検査結果が基準値の 1/5 以下であるが、性状確認等のため			
-	マンガン及びその化合物	0	18/8	\pum_\text{\rightarrow}	1878	過去の検査結果が基準値の 1/10 以下であるが、性状確認等のため			
	塩化物イオン	×	1回/月	省略不可	1回/月	省略不可項目 過去の検査結果が基準値の 1/5 以下であるが、性状確認等のため			
	カルシウム、マグネシウム等(硬度)	0	1回/3月	1回/3年	1回/年				
	蒸発残留物 陰イオン界面活性剤	0	1四/9月	1四/34	1回/3月	過去の検査結果が基準値の 1/2 以下であるが、性状確認等のため 検出されるため			
H		0		水源において産出する					
	ジェオスミン		原因藻類発生時期に 月に1回以上	藻類の発生がないと明	原因藻類発生時期に 月に1回以上	原因藻類の発生の恐れがあるため、年4回実施(6月~9月実施)			
-	2-メチルイソボルネオール	0		らかな期間は省略可能		頃上の検索外用が其準体の 4 /0 パアマセフパ は 15 7 t 27 ft つ 1 /1			
H	非イオン界面活性剤	0	1回/3月	1回/3年	1回/3月	過去の検査結果が基準値の 1/2 以下であるが、性状確認等のため			
	フェノール類	0			1回/年	過去の検査結果が基準値の 1/10 以下であるが、性状確認等のため			
-	有機物(全有機炭素(TOC)の量)	×							
	pH値	×							
基48		×	1回/月	省略不可	1回/月	省略不可項目			
基49		×							
基50		×							
H	<b>濁</b> 度	×							
毎1	色	×	10/0	少败てコ	16/5	少败不可语口			
毎2	濁り	×	1回/日	省略不可	1回/日	省略不可項目			
毎3	消毒の残留塩素	×							

## 別表-Ⅲ-7 検査頻度 (1-32-60) 恩納村字名嘉真1765-120 希望ケ丘

番号	定期検査項目	省略 可否	基本検査頻度	省略可能頻度	実施検査頻度	設定理由				
基1	一般細菌	×	167/8	ルトマコ	4878	少敗ナゴでロ				
基2	大腸菌	×	1回/月	省略不可	1回/月	省略不可項目				
基3	カドミウム及びその化合物	0								
基4	水銀及びその化合物	0								
基5	セレン及びその化合物	0								
基6	鉛及びその化合物	0		1回/3年	1回/年	過去の検査結果が基準値の 1/10 以下であるが、安全確認等のため				
基7	ヒ素及びその化合物	0								
基8	六価クロム化合物	0								
基9	亜硝酸態窒素	0				過去の検査結果が基準値の 1/10 以下であるが、性状確認等のため				
基10	シアン化物イオン及び塩化シアン	×		省略不可	1回/3月	省略不可項目				
基11		0		1 昭小り		<u> </u>				
H.,	フッ素及びその化合物	0								
-	ホウ素及びその化合物	0								
-	四塩化炭素	0			1回/年	過去の検査結果が基準値の 1/10 以下であるが、安全確認等のため				
基15	1,4-ジオキサン	0								
其16	シス-1,2-ジクロロエチレン	0		1回/3年						
-	及びトランス-1,2-ジクロロエチレン ジクロロメタン	0			1回/3月	基準値の 2分の1以上のため基本検査頻度する				
-	テトラクロロエチレン	0								
-	トリクロロエチレン	0			1回/年	過去の検査結果が基準値の 1/10 以下であるが、安全確認等のため				
F-	ベンゼン	0	1回/3月			and the second s				
	塩素酸	×								
-	クロロ酢酸	×								
-	クロロホルム	×								
-	ジクロロ酢酸	×								
-	ジブロモクロロメタン	×		省略不可	1回/3月	省略不可項目				
	臭素酸	×								
-	総トリハロメタン	×				BROT 가겠다				
-	トリクロロ酢酸	×								
-	ブロモジクロロメタン									
-		×								
-	ブロモホルム	×								
H	ホルムアルデヒド	×			45.75	「東土の松木公田よけ進体の 1/10 NTでも 7-15 新北下海野笠の4 は				
-	亜鉛及びその化合物	0			1回/年	過去の検査結果が基準値の 1/10 以下であるが、性状確認等のため				
<b>-</b>	アルミニウム及びその化合物	0			1回/3月	過去の検査結果が基準値の 1/2 以下であるが、性状確認等のため				
-	鉄及びその化合物	0		1回/3年		過去の検査結果が基準値の 1/10 以下であるが、性状確認等のため				
-	銅及びその化合物	0			48.75					
-	ナトリウム及びその化合物	0			1回/年	過去の検査結果が基準値の 1/5 以下であるが、性状確認等のため				
-	マンガン及びその化合物	0	1878	ルー・	1878	過去の検査結果が基準値の 1/10 以下であるが、性状確認等のため				
-	塩化物イオン	×	1回/月	省略不可	1回/月	省略不可項目				
_	カルシウム、マグネシウム等(硬度)	0	1回/3月	1回/3年	1回/年	過去の検査結果が基準値の 1/5 以下であるが、性状確認等のため				
-	蒸発残留物	0	1四/3月	1四/3平	1回/3月	過去の検査結果が基準値の 1/2 以下であるが、性状確認等のため				
H	陰イオン界面活性剤	0		水海において辛山ナフ	1回/年	検出されるため				
	ジェオスミン	0	原因藻類発生時期に 月に1回以上	水源において産出する 藻類の発生がないと明	原因藻類発生時期に 月に1回以上	原因藻類の発生の恐れがあるため、年4回実施(6月~9月実施)				
_	2-メチルイソボルネオール	0		らかな期間は省略可能						
-	非イオン界面活性剤	0	1回/3月	1回/3年	1回/3月	過去の検査結果が基準値の 1/2 以下であるが、性状確認等のため				
-	フェノール類	0			1回/年	過去の検査結果が基準値の 1/10 以下であるが、性状確認等のため				
-	有機物(全有機炭素(TOC)の量)	×								
基47		×								
基48		×	1回/月	省略不可	1回/月	省略不可項目				
基49		×								
基50	色度	×								
基51	濁度	×								
	色	×								
毎2	濁り	×	1回/日	省略不可	1回/日	省略不可項目				
毎3	消毒の残留塩素	×								

### 検査頻度総括表

	快 <b>全</b>									
番号	定期検査項目	省略 可否	① 実施検査頻度	② 実施検査頻度	③ 実施検査頻度	④ 実施検査頻度	⑤ 実施検査頻度	⑥ 実施検査頻度	⑦ 実施検査頻度	総 括
基1	一般細菌	×								7検体/月
基2	大腸菌	×	1回/月	7検体/月						
基3	カドミウム及びその化合物	0								7検体/年
基4	水銀及びその化合物	0							•	7検体/年
基5	セレン及びその化合物	0								7検体/年
基6	鉛及びその化合物	0	1回/年	7検体/年						
基7	ヒ素及びその化合物	0								7検体/年
	六価クロム化合物	0								7検体/年
基9	亜硝酸態窒素	0								7検体/3月
	シアン化物イオン及び塩化シアン	×	1回/3月	7検体/3月						
	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	0								7検体/年
	フッ素及びその化合物	0								7検体/年
	ホウ素及びその化合物	0								7検体/年
	四塩化炭素	0	1回/年	7検体/年						
	1,4-ジオキサン	0								7検体/年
基16	シス-1,2-ジクロロエチレン	0								7検体/年
	及びトランス-1,2-ジクロロエチレン ジクロロメタン		1回/3月	1回/3月	1回/2日	1回/3月	1同/2日	1回/2日	1回/3月	
	テトラクロロエチレン	0	1凹/3月	1凹/3月	1回/3月	1四/3月	1回/3月	1回/3月	1凹/3月	7検体/3月
	トリクロロエチレン	0	1回/年	7検体/年 7検体/年						
			1四/平	1四/平	1四/平	101/4	1四/平	1四/平	1四/平	
	ベンゼン	0								7検体/年
	塩素酸	×								7検体/3月
	クロロ酢酸	×								7検体/3月
	クロロホルム	×								7検体/3月
	ジクロロ酢酸	×								7検体/3月
基25	ジブロモクロロメタン	×								7検体/3月
基26	臭素酸	×	1回/3月	7検体/3月						
基27	総トリハロメタン	×								7検体/3月
基28	トリクロロ酢酸	×								7検体/3月
基29	ブロモジクロロメタン	×								7検体/3月
基30	ブロモホルム	×								7検体/3月
基31	ホルムアルデヒド	×								7検体/3月
基32	亜鉛及びその化合物	0	1回/年	7検体/年						
基33	アルミニウム及びその化合物	0	1回/3月	7検体/3月						
基34	鉄及びその化合物	0	12.37							7検体/3月
基35	銅及びその化合物	0								7検体/年
基36	ナトリウム及びその化合物	0	1回/年	7検体/年						
基37	マンガン及びその化合物	0								7検体/年
基38	塩化物イオン	×	1回/月	7検体/月						
基39	カルシウム、マグネシウム等(硬度)	0	1回/3月	7検体/3月						
基40	蒸発残留物	0	「四/3月	- 団/ 3万	- 四/3月	「四/3月	・回/3月	- 四/ 3万	- 四/ 3月	7検体/3月
基41	陰イオン界面活性剤	0	1回/年	7検体/年						
基42	ジェオスミン	0	原因藻類発生			原因藻類発生		原因藻類発生		7検体/3月
基43	2-メチルイソボルネオール	0	時期に 月に1回以上	7検体/3月						
基44	非イオン界面活性剤	0	1回/3月	7検体/3月						
	フェノール類	0	1回/年	7検体/年						
	有機物(全有機炭素(TOC)の量)	×								7検体/月
	pH値	×								7検体/月
基48	-	×								7検体/月
基49		×	1回/月	7検体/月						
基50		×								7検体/月
基51		×								7検体/月
毎1	色	×								7検体/日
毎2	濁り	×	1回/日	7検体/日						
毎3	消毒の残留塩素	×	.47,4					. 17	· <u>-</u>	7検体/日
毋り	/n 毋V/汉田·温术	_ ^								/1犬1个/口